

滋賀県文化振興条例の概要

(1) 前文

だれもが誇りや愛着を持てる滋賀の実現を目指し、多様な主体による協働のもとに、日々の暮らしの中で魅力ある滋賀の文化をはぐくむことを決意

(2) 総則

目的

文化振興施策の総合的な推進を図り、もって心豊かで潤いのある県民生活および個性豊かで活力にあふれる地域社会の実現に寄与すること。

基本理念

文化の振興に当たって、踏まえるべき基本的な考え方を定める。

文化活動を行う者の自主性が尊重されるとともに、創造性が十分に発揮されるよう配慮すること

県民が等しく文化活動を行うことができるような環境の整備を図ること

文化の継承および発展を担う人材が育つとともに、その地位の向上が図られるよう配慮すること

多様な文化がすべての県民に大切にはぐくまれ、次の世代に継承されるよう配慮すること

滋賀の文化の魅力が国内外に広まり、多様な文化との交流が盛んになるよう配慮すること

県の責務

基本理念にのっとり、文化振興施策を総合的に策定し、実施する。

長期的かつ広域的な視点に立つとともに、広く県民の意見が反映されるよう配慮する。

「民間団体等」、「市町」、「県外の地方公共団体や国」との連携などに努める。

(3) 文化振興基本方針

文化振興に関する総合的かつ長期的な目標、文化振興施策の方向性などを定める。

県民の意見を反映することができるよう必要な措置を講ずる。

滋賀県文化審議会の意見を聴く。

(4) 文化の振興に関する基本的施策

芸術活動の促進

(芸術の公演、展示等への支援およびその実施など)

地域において継承されてきた文化的資産の保存および活用

(文化的資産の調査およびその修復、公開等への支援など)

魅力ある風景の保全および継承

(地域の風景を守り育てる活動への支援など)

文化活動の場の充実

(文化施設の特色を生かした事業の実施、文化施設以外の場所の活用など)

文化に関する情報の発信および取得

(文化に関する情報の発信および取得の環境の整備など)

文化に関する交流の促進

(交流の機会の提供など)

産業の分野との連携

(観光等の産業の分野への文化的資産の活用など)

高齢者、障害者等の文化活動の充実

(これらの者の文化活動が活発に行われるような環境の整備など)

青少年の文化活動の充実

(青少年を対象とした文化活動に係る公演、展示等の実施など)

学校教育における文化活動の充実

(文化に関する体験学習の実施など)

文化の継承および発展を担う人材の育成

(これらの者が行う文化活動への支援、文化活動で顕著な成果を収めた者の顕彰など)

(5) 滋賀県文化審議会

知事の附属機関として、滋賀県文化審議会を設置する。

(6) その他

この条例は、公布の日から施行する。